

2021年度 共同利用採択一覧 【地震・火山噴火の解明と予測に関する研究】

No.	課題番号	継続/ 新規	代表者名	所属機関	研究課題
1	2020-KOBO02	継続	石辺 岳男	公益財団法人地震予知総合研究振興会	有感地震記述ならびに震度の距離減衰式に基づく地震活動解析
2	2020-KOBO06	継続	佐藤 鋭一	北海道教育大学・旭川校	古地磁気学を用いた火山活動推移の検討とマグマ供給系の変遷モデルの構築
3	2020-KOBO07	継続	児玉 哲哉	宇宙航空研究開発機構・研究開発部門第一研究ユニット	地震先行VLF帯電磁波強度減少研究のための超小型衛星のエンジニアリングモデル及びフライトモデルの製作
4	2020-KOBO09	継続	鴨川 仁	静岡県立大学・グローバル地域センター	地震先行VLF帯電磁波強度減少の多角的解析による評価と発生メカニズムの解明
5	2020-KOBO11	継続	大場 武	東海大学・理学部	水蒸気噴火が懸念される火山におけるマグマ起源流体の挙動解明と火山活動評価
6	2020-KOBO12	継続	齋藤 武士	信州大学・学術研究院理学系	火山ガス観測による焼岳火山の活動評価とガス輸送システムの解明
7	2020-KOBO13	継続	鹿児島 涉悟	富山大学・学術研究部理学系	北海道摩周周辺における火山活動の時間変化に関する地球化学的調査
8	2020-KOBO15	継続	伴 雅雄	山形大学・理学部	蔵王山、過去約800年間の活動の噴火推移の類型化
9	2020-KOBO17	継続	佐柳 敬造	東海大学・海洋研究所	富士山頂における全磁力通年観測

No.	課題番号	継続/ 新規	代表者名	所属機関	研究課題
10	2021-KOBO19	新規	中東 和夫	東京海洋大学・学術 研究院	東京海洋大学練習船での海底地殻変動観測
11	2021-KOBO20	新規	多田 訓子	海洋研究開発機構・ 海域地震火山部門	海底電磁気観測による伊豆大島火山マグマ供給系の解明
12	2021-KOBO21	新規	佐野 恭平	兵庫県立大学大学院 地域資源マネジメント研究科	石基組織から読み解く北海道摩周火山の噴火推移過程
13	2021-KOBO22	新規	知北 和久	北海道大学大学院理 学研究院	活火山火口湖の水・熱・化学物質収支の長期評価と火山活動変動との関係について：蔵王山と御釜
14	2021-KOBO23	新規	望月 伸竜	熊本大学・大学院先 端科学研究部	阿蘇中岳火山灰の岩石磁気的性質の時系列変化に関する研究
15	2021-KOBO24	新規	地引 泰人	東北大学・大学院理 学研究院	有珠山を事例とした住民自治組織の火山防災の基礎情報収集調査 －火山防災制度及び火山活動推移の理解度の解明－
16	2021-KOBO25	新規	横田 裕輔	東京大学・生産技術 研究所	GNSS-A海底測地観測データの高精度化に向けた精度評価システムの構築

2021年度 共同利用継続実施課題一覧【地震・火山噴火の解明と予測に関する研究】

No.	課題番号	継続/ 新規	代表者名	所属機関	研究課題
1	2020-KOBO06	—	佐藤 鋭一	北海道教育大学旭川 校	火山活動推移に対応したマグマ供給系の変遷モデルの構築
2	2020-KOBO07	—	児玉 哲哉	宇宙航空研究開発機 構	地震先行VLF帯電磁波強度減少研究のための超小型衛星のエンジニアリングモデルの製作

No.	課題番号	継続/ 新規	代表者名	所属機関	研究課題
3	2020-KOBO08	—	織原 義明	東京学芸大学・教育学部	行政等が所有する宏観異常現象に関わるデータを用いた地震発生の確率予測
4	2020-KOBO12	—	齋藤 武士	信州大学・学術研究院理学系	火山ガス観測による焼岳火山の活動評価とガス輸送システムの解明

※2020年度採択課題に限る特例措置として、新型コロナウイルス感染症による影響に伴い、研究の遂行に支障が出た課題について、2021年度への繰越・継続実施をお認めしています。

※現在の所属機関とは異なる可能性があります。